司会進行のセリフ

１．同意書の作成時

これからコミュニケーションの実験を行います。本日はご参加下さり、ありがとうございます。

本実験では、教師役の実験者の下、お二人には生徒役として５分程度の講義を受けてもらいます。実験の最中、参加者には身体動作を計測するための装置を着けてもらいます。また、実験の様子はビデオカメラおよびWebカメラで撮影されます。

実験終了後には、簡単なテストとアンケートに答えてもらいます。テスト終了後、生徒役のお二人で解答用紙を交換し、互いに採点を行っていただきます。テストは20問あり、1問正解するごとに100円追加で謝金を支払います。

測定されたデータは、個人情報を削除した上で解析し、施錠可能な場所にて厳重に保管します。なお、測定されたデータは、専門分野の国内学会、国際会議、並びに国内外の専門雑誌に研究成果として公表することがあります。この場合にも個人情報は一切公表いたしません。

もし途中で協力したくなくなった場合には、その旨申し出て頂いた時点で実験は中止し、その時点までに取得したデータは全て破棄いたします。

本研究は軽量の計測装置を着けた状態で短い講義を受けるだけですので危険はありませんが、緊張や疲労を感じるなどした場合には休憩をとりますので、申請して下さい。

実験をより良いものにするために、これから説明する6点のことを守ってください。

１．講義を聞いている間にはメモなどしないで下さい。

２．実験中に発話しないで下さい。

３．椅子の背もたれに寄りかからず、自然な姿勢で講義を受けてください。実験中はリラックスしていただき、相槌や頷きなどの自然な動きをしても構いません（表現を検討）。ただし、足を大きく動かしたり、突然後ろを振り向いたりするような極端な行為はしないで下さい。

５．実験中に計測装置に触ったりしないで下さい。

６．携帯電話・スマートフォンなど音の出る可能性のある機器は実験の間はこちらの箱に入れてください。

説明は以上になります。この内容に同意頂ける場合は、今から配布する「同意書」に記名などをお願いします。

＊生徒役の実験者が実験室入室・着席した後で、実験参加者を誘導するあいだ、「左（右）前の席にお座りください」などと言って着席する位置を自然な感じで指示する。

２．生徒役2名の着席後

準備はよろしいでしょうか？それでは、計測装置を付けて頂きます。まず、手元のバンドを教師役の付け方に従って付けて下さい。

実験を開始する前に、かんたんなアイスブレイクを行います。いまから、３分間とりますので、生徒役のおふたり同士でしりとりをしてください（サクラはなるべく変なワードを返して、場をもりあがらせるとよい）。

それでは、これから本番の実験に入ります。手元（机の状況）を撮影するカメラを設置します（と言って三脚or壁を設置する）。

もう一度、実験の際の注意事項について確認します。

１．講義を聞いている間にはメモなどしないで下さい。

２．実験中に発話しないで下さい。

３．椅子の背もたれに寄りかからず、自然な姿勢で講義を受けてください。実験中はリラックスしていただき、相槌や頷きなどの自然な動きをしても構いません（表現を検討）。ただし、足を大きく動かしたり、突然後ろを振り向いたりするような極端な行為はしないで下さい。

５．実験中に計測装置に触ったりしないで下さい。

実験者が合図をしたら実験開始となります。（オーガナイザーは、実験参加者の視界に入らないように後ろのほうに移動する）

それでは実験を開始します（←これは実験者が言う）

実験終了です。計測装置を外して下さい。

３．アンケート・確認テスト実施時

　講義はいかがでしたか？計測装置を外して下さい。それでは今の講義内容について、アンケートと確認テストを実施します。なお、（サクラ）さんは別の部屋で回答していただきます。

・計測者２がサクラを別の部屋に誘導。計測者２はサクラに説明をするためをよそおい、別の部屋に留まる

・教師役は退室

・心理アンケートは２種類あり、

心理アンケート１→確認テスト→心理アンケート2→確認テストの答え合わせ

という順で進める

（以下は、サクラの誘導後に実験参加者に対して説明する）

はじめに、心理アンケート１に回答していただきます。

・心理アンケート１と筆記用具を配布

それでは、回答をおねがいいたします。

・回答終了後は適宜回収

次に、確認テストに解答していただきます。「解答を開始してください」という合図のあと、5分間の解答時間が与えられます。「解答を終了してください」という合図があったら、ただちにペンを置いて解答を終了してください。解答終了後は、正答を記載した紙をお配りいたしますので、お互いの解答について答え合わせを行ってください。

　それでは準備はよろしいでしょうか？解答を開始してください。

・5分後に回収

最後に、心理アンケート2に回答していただきます。

・心理アンケート2を配布

それでは、回答をおねがいいたします。

・サクラをもとの部屋に戻す

それでは、確認テストの答え合わせを行います。お互いの回答を入れ替え、正答を記載した紙とともにお渡しいたしますので、赤ペンで丸付けをお願いいたします。

・解答の入れ替え

・丸付けの結果が正しいかを再度確認し、謝金の計算をする

以上で実験は終了となりますが、最後に本実験に関して、実験責任者から説明がございます。

・実験責任者（天野）にバトンタッチ

４．デブリーフィング（種明かし）

　本実験に参加していただいた（サクラ）さんは、実験参加者であり、着席位置・講義中の振る舞い・確認テストの解答など実験中の言動ついて、すべて予め決められた行為をしてもらいました。最後にこの理由についてご説明し、もう一度実験協力への同意について確認いたします。

本研究の目的は、講義を受ける人が、一緒に講義を受けている他者の存在や振る舞いなどを意識した際に、その講義に対する傾聴の様子や理解度がどのように変化するかを明らかにすることです。したがって、講義中に（サクラ）さんの存在と能力を意識してもらうため、はじめにクイズを行い正答してもらう必要がありました。また、講義中および確認テスト実施時においても、あたかも同じ実験参加者であるかのように講義を受けてもらう必要がありました。これらについて、やむを得ず実験開始前ではなく実験終了後にお伝えしなければなりませんでした。

この時点で、本実験に協力したくなくなった場合には、その旨を申し出ていただければ、今回取得したデータは全て破棄いたします。但し、収集したデータは匿名化をしますので、実験データ収集後はデータの破棄はできません。それゆえ、これ以降の同意の撤回は事実上不可能です。いかがでしょうか？

・謝金の書類をわたす